

せいめいそんちょう
生命尊重

園だより

いのちをたいせつにしよう。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
1	金		一日	○			○
4	月	年長組ネイチャーランド活動	一日				
5	火		一日		○		○
6	水		一日				
7	木	内科検診	一日				○
8	金	歯科検診	一日	○			○
11	月		一日				
12	火		一日				○
13	水		半日				
14	木	年中組ルネサンスプール おやおや活動	一日				○
15	金		一日	○			○
18	月	年長組お茶のお作法	一日				
19	火		一日		○		○
20	水	午後研修会のため半日	半日				
21	木	年長組ルネサンスプール 年中組お茶のお作法	一日				○
22	金	避難訓練・たてわり活動	一日				○
23	土	ネイチャーランドQ団	休園				
25	月		一日				
26	火		一日				○
27	水	お誕生会	半日				
28	木	年少プールあそび	一日				○
29	金	年少プールあそび	一日				○

【年長ネイチャーランド活動】

6月4日(月)に、年長組だけ、保育時間内に、園バスでいきます。お弁当、タオル1枚、かばんに入れて持たせて下さい。服装、持ち物もいつもどおりで大丈夫です。

【内科・歯科検診について】

保育中に行いますので付き添いはいりません。歯科検診については、いつもより念入りに歯磨きをして登園させてください。検診結果は、後日お知らせいたします。



【年長組、歯磨き活動】

年長組のお友だちは、8日(金)に、歯ブラシ(だけでOK!)を持たせてください。歯の衛生週間にちなんで、年長組は、歯磨き活動をおこないます。いつも使っているもので構いません。

【体操教室・プールの日の服装】

体操教室とプールのある日は、体操服上下を着て登園していただいておりますが、これからの季節、暑い日などは園服を着ないで登園しても結構です。ただし、体操教室とプールのある日に限りますので、お間違いないように。

手付かずのお弁当

この園だよりを手にされるころには、子どもたちから遠足のお話をたくさんお聞きになったこと



と思いますし、ご家庭では見ることでできないお子さんの姿を目にすることもあったのではないかと存じます。

いつも遠足の時期によみがえるお弁当の思い出があります。

小学校のときに県庁所在地に、遠足に行きました。お昼のお弁当は公園で食べることになっていたのですが、あいにくの雨模様で、急遽どこかのホールを借りてくれました。映画館の座席のような——それだけでも驚きでした——その椅子に坐って、お弁当を広げることになりました。

母が作ってくれたお弁当の包みを開いて、私は友だちに気づかれないように、すぐにそっと包みなおしました。そして、さも食べ終わったような顔をしてホールの階段状の通路を上り下りしたりしてお弁当の時間が終わるのを待ちました。私は、お弁当を開いたとたんお箸がないことに気づいたのでした。先生にお箸を忘れましたというのが恥ずかしくて、やせ我慢をしたのです。

帰りのバスの中、空腹感と母がせっかく作ってくれたお弁当を食べずに持ち帰ることの罪悪感とで、車酔いをして空腹のくせに戻してしまいました。

家に帰ってから、自分でお弁当を食べなかったことを話したのか、手付かずのお弁当を見て母が気づいたのかは覚えていませんが、母は何も責めませんでした。普通だったら、「なぜお箸を忘れましたって、先生に言わなかったの!」ぐらい言うでしょう。あるいは、子どもを責めなくとも、「うちの子どもがお箸を忘れたのに気づいてくれなかった。」と先生を責めたりする親も中にはいるでしょうに、母はだれも責めませんでした。お箸を入れ忘れた自分を責めていたかどうかはわかりませんが・・・。

母が子どもを責めなかったことで、私は泣き出さずにすみました。先生を責めなかったことで、後で大恥をかくこともありませんでした。

お腹が空いただろうにと、なにかを食べさせてもらったはずですが、それがなにかは涙でにじんで見えたのか、いまも思い出せません。

【しゅっせきノートを見ましょう!】

「しゅっせきノート」の中の、各月のお子様の様子・出席表・健康診断表などをご覧になり、保護者印を押してください。また、園からのお手紙が入ったままにならないように毎日カバンの中をご確認ください。

なお、お預かりした連絡帳は、お手紙などがある場合以外は、出席される日までお預かりしています。その場合の連絡は、お手紙かお電話でお願い致します。

【車での送迎は『速やかに!』】

送迎の際、道路に車を何分間も停車しておかないようにしてください。幼稚園に、駐車場はありませんので、園バスの乗降だけ、止むを得ずお寺の駐車場を使っています。送迎時、車が並んで近隣の方々へご迷惑を掛けています。送迎は、できるだけ速やかにしていただきたいと思ひます。なお、御用のある方は、自転車かバスで来てくださるようお願い致します。



今月の保育

単元	保育のねらい	活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・自分の生活の中で、時計を意識して行動してみる。	「時計となかよし」	年長組になって、小さい子へのお世話が上手になり、いろいろな自信がついてきました。言われて動くのではなく、自主的に、感じたことや思ったことを、のびのび表現出来る子どもになって欲しいと思ひますね。大豆を育てる、時計に興味を持つ、お父さんのことを知る活動から、わかったり感じたりすると変わることでしょう。お話を聞いてあげてください。
	・水や土に触れながら、開放感を味わったり、発見を喜んだりする。	「お父さんにありがとう!」	
年中組	・栽培活動などに取り組み、いろいろな変化を楽しむ。	「おとうさんといっしょ」(父の日に向けて)	新しいクラスでの友だちもできて、園生活が活発になります。親しみから、言葉がきつくなったり思いを押し通そうと我がままを言うようになってしまったりトラブルも発生。「お友だちが一緒だから楽しい」と思う体験をすることで、コミュニケーションを学びます。おらかな気持ちで、お話を聞いてあげてください。
	・雨の日の過ごし方や片付けの仕方を身に付ける。	「空からのお手紙」(おいしい?お楽しみ!!活動)	
年少組	・友だちといっしょに触れ合っておあそびすることに、楽しさを感じる。	「Lucky パパプレゼント大作戦!」	「先生となかよし!、お友だちってうれしいね!」と感じられるようになり、園生活の仕方がだいぶ分かってきました。でも、まだ失敗や間違えはたくさんあります。それも勉強、有意義な体験となるでしょう。子どもには、できていることを探しても誉め、失敗は「こんどこうしてみたら?」という前向きで励ましとなることを掛けてあげましょう。
	・身の回りの簡単なことは、自分でやってみようとする。	「ふねんしょうさんが ひ・み・つの 苗を植えました♪」(お寺のおしょうさんのリズムにのせて・・・)	

【『生かせいのち』の募金のお願い】

6月は生命尊重月間です。幼稚園でも、畑の活動での種まきや草花の芽吹きなど、たくさんのお小さいのちが芽生えています。お小さいのちに気づくことで、自分のいのちを大切にできるようになることはもちろんですが、他の人や人間以外のすべての生命を大切にす

ることに気づいてもらいたい季節です。

いのちに気づくことで、他を思いやる気持ちが育ちます。その思いやりの気持ちを募金という形で募らせていただきたいと思います。募金は、日本仏教保育協会を通じて、アジアの子どもたちに贈られます。たくさんのご協力をお願い致します。